

第2回「建築構造用鋼材と利用技術セミナー」開催案内

主 催 一般社団法人日本鉄鋼連盟

開催目的 一般社団法人日本鉄鋼連盟は健全なる鉄骨造建築の普及を目的とした諸活動を行っております。そのひとつとして平成7年度から毎年「建築構造用鋼材とその利用技術」講習会を開催してまいりましたが、昨年度より受講料無料のセミナーとして再スタートいたしました。第2回となる今回は、全国7地区にて、建築構造用鋼材の利用技術、新工法等に関する以下のテーマについて、実務的・実践的に解説いたします。ぜひ多くの皆様のご参加をお待ちしております。

- ・基調講演
- ・ブレース付ボックスコラム鉄骨建築構造の研究
- ・鉄がサポートするこれからの公共建築物
- ・建研・国総研における鉄骨造建築物に関する最近の検討課題と成果の概要

受講対象 官公庁、建築設計事務所、建設業、鉄骨加工業、大学・高専教員・学生、学術関連機関等、建築関係者

受講料 無料

配付資料 各講義におけるパワーポイント資料他

申込方法 (1) インターネットによるお申し込み

- ・下記日本鉄鋼連盟ホームページへアクセスし、「開催地・開催日・会場・申込」をクリック、以降は画面の案内に従ってお申し込み下さい。

日本鉄鋼連盟ホーム>各種ご案内>催し物のご案内>「建築構造用鋼材と利用技術セミナー」

<http://www.jisf.or.jp/info/event/kenchiku/index.html>

- ・お申し込みいただいた各受講者のメールアドレス宛、電子メールにて、受講証を送信しますので、ご確認下さい。
- ・受講証を印刷のうえ、当日会場に必ずご持参下さい。

(2) F A Xによるお申し込み

- ・インターネットによるお申し込みが難しい場合、4ページの受講申込書に必要事項を記入の上、記載の送信先へFAXにてご送信下さい。
- ・お申し込みいただいた各受講者宛、受講証をFAX送信(メールアドレスを記入いただいた方には電子メール送信)しますので、ご確認下さい。
- ・受講証を当日会場に必ずご持参下さい。

申込締切り期日 開催日の3日前。それ以降にお申込みの場合は、確認のため電話にて2ページの「お問合せ先」宛ご連絡の上お申し込み下さい。ただし、締め切り期日前でも定員に達した場合締切らせていただきます。

後 援 (予 定) 国土交通省、国立研究開発法人建築研究所、一般財団法人日本建築センター、一般社団法人日本建築学会、公益社団法人日本建築士会連合会、一般社団法人日本建築士事務所協会連合会、公益社団法人日本建築家協会、一般社団法人日本建築構造技術者協会、一般社団法人全国建設業協会、一般社団法人日本建設業連合会、一般社団法人鉄骨建設業協会、一般社団法人全国鉄構工業協会、一般社団法人日本鋼構造協会、一般社団法人日本溶接協会

[札幌会場] 北海道、一般社団法人北海道建築士会、一般社団法人北海道建築士事務所協会、一般社団法人北海道建設業協会、一般社団法人北海道機械工業会鉄骨部会

[仙台会場] 宮城県、東北鉄構工業連合会、一般社団法人宮城県建築士会、一般社団法人宮城県建築士事務所協会、一般社団法人宮城県建設業協会、宮城県鉄構工業協同組合

[東京会場] 東京都、一般社団法人東京建築士会、一般社団法人東京都建築士事務所協会、一般社団法人東京建設業協会、東京鉄構工業協同組合

[名古屋会場] 愛知県、公益社団法人愛知建築士会、公益社団法人愛知県建築士事務所協会、一般社団法人愛知県建設業協会、愛知県鉄構工業協同組合

[大阪会場] 大阪府、公益社法人大阪府建築士会、一般社法人大阪府建築士事務所協会、一般社法人大阪建設業協会、大阪府鉄構建設業協同組合

[広島会場] 広島県、公益社団法人広島県建築士会、一般社団法人広島県建築士事務所協会、一般社団法人広島県建設工業協会、協同組合広島県鉄構工業会

[福岡会場] 福岡県、公益社団法人福岡県建築士会、一般社団法人福岡県建築士事務所協会、一般社団法人福岡県建設業協会、工業組合福岡県鉄構工業会

注意事項

- (1)会場には必ず受講証をご持参下さい。
- (2)会場の都合上、定員に達し次第締切らせていただきます。
なお、申込状況を受付窓口のホームページ(申込状況確認画面)に掲載いたしますのでご参照下さい。
- (3)ご欠席者の中で、資料の入手をご希望される方は、下記お問合せ先へメールにてご連絡下されば、送料着払いにてお送りいたします。
- (4)本セミナーは、(一社)日本建築構造技術者協会の JSCA 建築構造士登録更新のための評価点対象セミナーとなる予定です。
- (5)本セミナーは、建築士会CPD制度の認定プログラムとして認定申請しております。
- (6)本セミナーにお申し込み頂いた方の個人情報、受講申し込みと、別途ご同意を頂いた方への当連盟からの各種ご案内・アンケート実施以外の目的には使用致しません。
- (7)日本鉄鋼連盟では、株式会社ゼネラルエージェンシーに、本セミナーの運営業務を委託しております。
個人情報の取扱については本セミナー以外の目的には使用しない旨、同社と覚書を交わしております。
- (8)お車でのご来場については、会場により駐車スペースの制限もございます。公共の交通機関のご利用をお奨めしております。

セミナー主催者・お問合せ先

一般社団法人日本鉄鋼連盟

経営政策本部 市場開発グループ 担当: 白鳥、西戸、並木

電話:(03) 3669-4815、FAX:(03) 3667-0245、E-Mail:sijo-kaihatsu@jjsf.or.jp

講演要旨

基調講演	日本鉄鋼連盟では、鉄骨造の健全なる発展と普及に資することを目的に、建築鋼構造を研究する大学・研究機関等の研究者で構成する建築鋼構造研究ネットワーク(幹事長: 河野 昭彦 九州大学 人間環境学研究院 都市・建築学部門 教授)を組織しています。本講演では、開催地区毎に、同ネットワーク活動に参画されている方々に基調講演を行っていただきます。
ブレース付ボックスコラム鉄骨建築構造の研究	ブレース付きボックスコラム鉄骨建築構造については、現行の設計ルートにおいて端部接合部の破断の検討を法令上求められていますが、具体的な検討方法が必ずしも十分に示されているとは言い難く、また、ブレースの座屈に伴い外壁や内装材が破損、脱落する場合が多く、合理的な端部接合部の例示とその設計法を示す必要があります。これら課題を解決し、成果を「冷間成形角形鋼管設計・施工マニュアル」の改訂に取り入れ、ボックスコラム構造の健全な発展と一層の普及を図ることを目的に、2012年度より建築研究開発コンソーシアムに「ブレース付きボックスコラム鉄骨建築構造研究委員会」を設け、「端部接合部」、「幅厚比と変形能力」、「崩壊形」の3WGで研究を進めてきましたが、検討方法案がほぼまとまりましたので、その概要をご紹介します。
鉄がサポートするこれからの公共建築物	高度成長期に建設された社会資本の老朽化が問題となっており、学校、庁舎、病院などの公共建築物についてもその多くが更新時期を迎えています。これまで公共建築物では、鉄筋コンクリート造が多く採用されてきましたが、鉄筋工や型枠工などの労働力不足等から、鉄骨造が採用されるケースが増えております。本講演では、工期短縮・コスト縮減は勿論のこと、人口動態の変化に対応した用途変更・レイアウト変更のし易さ、防災拠点機能の確保など、公共建築物に求められる機能に対する鉄骨造の特徴や試設計例、鉄骨造が採用された公共建築物の遮音性能・温熱性能の調査結果をご紹介します。 この他に、建築着工統計からみた鉄骨造建築の最近の動向や、環境にやさしい建設用鋼材の普及に向けた当連盟の取組みについてご紹介します。
建研・国総研における鉄骨造建築物に関する最近の検討課題と成果の概要	本講演では、建築研究所及び国土技術政策総合研究所において、鉄骨造建築物に関する研究課題として実施した以下の内容についてご紹介します。 (1) 建築基準整備促進事業として平成24～26年度に実施した以下の3つの検討課題 1) 梁ウェブ継手効率が梁の塑性変形性能に及ぼす影響に関する検討 2) 横座屈する梁の塑性変形性能と床スラブの座屈補剛効果に関する検討 3) ブレース構造の柱梁の部材種別の設定方法に関する検討 (2) 国総研総プロとして平成25～26年度に実施した外壁材脱落を考慮した耐津波設計に関する検討 (3) 建築研において平成25年度に実施した非構造部材(天井、大規模間仕切壁)の耐震性に関する実験的検討

第2回「建築構造用鋼材と利用技術セミナー」 プログラム(予定)

		開催地区	仙台	大阪	東京	福岡	札幌	名古屋	広島
		開催日	平成27年10月30日(金)	平成27年11月6日(金)	平成27年11月10日(火)	平成27年11月13日(金)	平成27年11月17日(火)	平成27年12月3日(木)	平成27年12月11日(金)
		会場	仙台国際ホテル 広瀬(4階) 宮城県仙台市青葉区 中央4-6-1 TEL:(022)268-1111	大阪大学中之島センター 佐治敬三メモリアルホール (10階) 大阪市北区中之島 4-3-53 TEL:(06)6444-2100	東京証券会館 ホール(8階) 東京都中央区日本橋茅 場町 1-5-8 TEL:03-3667-9210	アクロス福岡 大会議室(7階) 福岡市中央区 天神1-1-1 TEL:(092)725-9113	札幌グランドホテル 玉葉(東館3階) 札幌市中央区北1西4 4-4-38 TEL:(011)261-3311	愛知県産業労働センター (ウインクあいち) 大会議室 901 名古屋市中村区名駅 4-4-38 TEL:(052)571-6131	メルパルク広島 平成(6階) 広島県広島市中区 基町6-36 TEL:(082)222-9867
		定員	96名	144名	200名	120名	72名	100名	96名
時間 割 ・ プ ロ グ ラ ム	13:30~13:40	開会挨拶							
	13:40~14:30	基調講演	東北大学大学院 工学研究科 都市・建築学 教授 植松 康	大阪大学大学院 工学研究科 建築工学部門 教授 多田 元英	東京工業大学大学院 建築物理研究センター長 教授 笠井 和彦	北九州市立大学 国際環境工学部 建築デザイン学科 教授 津田 恵吾	北海道大学大学院 建築都市空間デザイン 部門 教授 緑川 光正	名古屋工業大学大学院 しくみ領域社会工学専攻 /建築デザイン工学科 教授 井戸田 秀樹	広島大学大学院 工学研究科 建築学専攻 教授 田川 浩
	14:30~15:05	ブレース付ボックス コラム鉄骨建築構造 の研究	ボックスコム委員会 委員長 (日鐵住金建材㈱) 顧問 園田 正雄	ボックスコム委員会 幹事 (新日鐵住金㈱) 建材開発技術部 建築建材技術室 主幹 雑喉 良介	ボックスコム委員会 委員長 (日鐵住金建材㈱) 顧問 園田 正雄	ボックスコム委員会 幹事 (日鐵住金建材㈱) 建築技術部 商品技術室長 中川 治彦	ボックスコム委員会 幹事 (JFEスチール㈱) 建材開発部 建築技術室 課長 高木 伸之	ボックスコム委員会 幹事 (JFEスチール㈱) 建材開発部 建築技術室 課長 高木 伸之	ボックスコム委員会 幹事 (新日鐵住金㈱) 建材開発技術部 建築建材技術室 主幹 雑喉 良介
	15:05~15:15	休憩							
	15:15~16:00	鉄がサポートするこ れからの公共建築物	建築委員会 副委員長 (JFEスチール㈱) 建材開発部 建築技術室長 稲岡 真也	建築委員会 副委員長 (JFEスチール㈱) 建材開発部 建築技術室長 稲岡 真也	公共建築の鋼構造化推進 委員会 幹事 (新日鐵住金㈱) 建材開発技術部 建築建材技術室 上席主幹 窪田 伸	建築委員会 幹事 (JFEスチール㈱) 建材開発部 建築技術室 副部長 村上 行夫	建築委員会 幹事 (新日鐵住金㈱) 建材開発技術部 建築建材技術室長 福田 浩司	建築委員会 幹事 (新日鐵住金㈱) 建材開発技術部 建築建材技術室長 福田 浩司	建築委員会 幹事 (㈱神戸製鋼所) 厚板商品技術部 係長 伊藤 冬樹
	16:00~16:45	建研・国総研におけ る鉄骨造建築物に関 する最近の検討課題 と成果の概要	国立研究開発法人 建築研究所 構造研究グループ 主任研究員 長谷川 隆	国立研究開発法人 建築研究所 建築生産研究グループ 主任研究員 石原 直	国立研究開発法人 建築研究所 構造研究グループ 主任研究員 長谷川 隆	国土交通省 国土技術政策総合研究所 建築研究部 基準認証システム研究室 主任研究官 岩田 善裕	国立研究開発法人 建築研究所 建築生産研究グループ 主任研究員 石原 直	国立研究開発法人 建築研究所 研究専門役 向井 昭義	国立研究開発法人 建築研究所 理事 西山 功

FAX 送信先:03-3667-0245

一般社団法人日本鉄鋼連盟 市場開発グループ 小倉 行

第2回「建築構造用鋼材と利用技術セミナー」受講申込書 【FAXによるお申込用】

申込方法 : 本受講申込書に必要事項をご記入の上、上記番号宛FAXにてご送信下さい。

※インターネットによりお申し込みされる場合は、この受講申込書は必要ありません。

※開催日の3日前以降にお申込みの場合は、確認のため、電話にてご連絡の上お申込みください。

申込受付先: 一般社団法人 日本鉄鋼連盟 経営政策本部 市場開発グループ 担当: 白鳥、西戸、並木

・お問合せ先 TEL. (03) 3669-4815

申込書(楷書でご記入願います。)

◎申し込み地区: 札幌・仙台・東京・名古屋・大阪・広島・福岡 (申込地区を○で囲んで下さい)

貴社名/事業所名: _____ ご担当者: _____

住所: 〒 _____ 都道府県 _____

電話: _____ FAX: _____

メールアドレス(注1): _____

業態: 官公庁・設計事務所・建設業・鉄骨加工業・研究機関・大学/高専・鉄連建築委員会加盟社

その他(_____) (貴社の業態を一つだけ○で囲んで下さい)

受講者(ご担当者が受講される場合も下表にご記入願います):

フリガナ お名前	御所属・御役職	
	メールアドレス(注1)、CPD番号(注2)	
	所属・役職: メールアドレス:	CPD番号:
	所属・役職: メールアドレス:	CPD番号:
	所属・役職: メールアドレス:	CPD番号:
	所属・役職: メールアドレス:	CPD番号:
	所属・役職: メールアドレス:	CPD番号:

(注1) 当連盟からの各種ご案内やアンケートの実施を予定しておりますので、ご同意いただける場合メールアドレスをご記入願います。

(2) 建築士会CPD制度の認定プログラム履修履歴に登録ご希望の場合は、CPD番号をご記入下さい。

(3) お申し込みいただいた各受講者宛、受講証をFAX送信(メールアドレスを記入いただいた方には電子メール送信)しますので、ご確認下さい。